

追突事故・バック事故多発

- 車間距離を十分にとりましょう
- バック時は、必ず後方の安全確認を行いましょう

雪山で見えにくい時は…身を乗り出して確認！
雪山の陰からの飛び出し注意！
脇道から乗用車・人が出てくるかも知れません！

交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意しましょう

前方をよく確認していなかった

信号交差点 右折のトラックにはねられ 歩行中の76歳女性死亡

(2016年12月19日 17時49分)

18日午前10時50分ごろ、富山県の交差点で、横断歩道を歩いて横断していた無職の女性(76)が前方から右折してきたトラックにはねられました。女性は病院に運ばれましたが、事故から半日が経った18日深夜、脳挫傷のため死亡しました。また、警察はトラックを運転していた会社員の男性容疑者(39)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。事故現場は信号機のある交差点で、警察では容疑を過失運転致死に切り替え、容疑者が前方をよく確認していなかった可能性があるとみて事故の原因を調べています。

気のゆるみ スピード出し過ぎていませんか？

事故を起こしてから、後悔してどうする？

「なれた道・なれた仕事」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁です>

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

夕方、夜間、早朝 要注意！ 歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

子供・高齢者は、動く赤信号！

午前6時 出勤途中 女性はねる 信号や横断歩道はない場所

2016/12/19-11:36

19日午前6時10分ごろ、群馬県の県道で、歩いていた女性が車にはねられた。女性は病院に運ばれたが、意識不明の重体。警察は、自動車運転処罰法違反（過失運転致傷）容疑で、車を運転していた警察の男性容疑者(49)を逮捕した。女性は高齢で、警察は身元の確認を進めるとともに、事故の状況を調べている。同署によると、容疑者は出勤途中。現場は片側1車線の緩やかな右カーブで、付近に信号や横断歩道はない場所。

午前6時 運転手「酒飲んでいた」 歩行者はね追突事故

(2016/12/15 18:50)

15日午前6時前、横浜市の国道で、乗用車が横断歩道を歩いていた男性(30)をはね、さらに80メートル先の交差点で軽自動車に追突しました。はねられた男性は腰の骨を折る重傷で、軽自動車の男性(44)と事故を起こした乗用車の助手席の男性もけがをしました。警察官は、乗用車を運転していた男性容疑者(24)を現行犯逮捕しました。「酒を飲んで運転していた」と供述しています。

午後6時 右から横断の男性はねられ死亡

信号機や横断歩道はありませんでした

◇夜間…ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2016/12/17(土) 19:07

16日午後6時すぎ、大分県の県道で、道路を横断していた男性が左側から来た軽ワゴン車にはねられました。この事故で近くに住む農業の男性(67)が病院に運ばれましたが、頭を強く打ち、およそ1時間半後に死亡しました。現場には信号機や横断歩道はありませんでした。

午後6時 交差点 高齢者の車が横断中の高齢者はねる、意識不明の重体

◇夜間…ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2016/12/18(日) 7:00

17日午後6時ごろ、愛知県の交差点で、交差点を渡っていた無職の男性(80)が女性(74)が運転する乗用車にはねられました。男性は頭を強く打ち意識不明の重体です。警察によりますと、男性は16日からデイサービス施設に滞在していましたが、施設から姿が見えなくなり、17日朝、施設が警察に届け出ていました。警察は男性の足取りや信号の状況など事故の原因を調べています。